真岡市行政評価システム

評価対象年度　令和7　年度　　**事務事業評価マネージメントシート**　　作成日　令和8年3月13日

事務事業名	広聴事業	担当課・係	総合政策部　秘書広報課　広報広聴係
政策名　No	7　「行政経営づくり」～効率・効果アップ！～	関連するSDGs･DX	
施策名　No	2　開かれた市政の推進		

成果指標	名　称	単　位	初年度からの実績値の比較 R7	R8	R9	R10	R11	目標値 R11
	市長との話し合い事業（手紙版を含む）	回	5					
	市長の手紙・メール受理件数	件	106					
	パブリック・コメント実施件数	件	5					

事業内容

広聴事業
市長との話し合い事業（自治会・区の主催により行われ、市長らが各地域へ出向いて、提出議題への回答やその場での質疑に応じる）
市長への手紙・メール事業（各公共施設の窓口に設置した投書箱や電子メールによる市長への要望や質問を受け付け、必要に応じて回答する）
パブリック・コメント（行政手続法に基づき、市の重要な計画の素案について市民からの意見を募集する制度）
広報モニター制度（推薦または公募による委員１０人の組織で、年2回の会議により広報紙をはじめとする広報事業全般について意見等を伺う）

前年度の課題（Check）

「市長との話し合い事業」について、区長申請により区主催で開催しているが、開催件数・話し合い事業を実施する自治会ともに、近年は変化がなく固定化されている傾向がある。

7年度振り返り

【1】実績（Do）７年度に実施した事業
・市長との話し合い事業について、対面式で４件、手紙版で1件実施できた。

【2】結果と課題（Check）
新たな公聴事業として少人数制の「市長との対話集会」について検討し、トライアルとして「もおか若者会議」との集会を開催した。今後も、調査研究していく。

今後の方向性と具体策

□ 廃止　□ 休止　□ 目的絞り込み　□ 目的拡充　□ 事業統廃合　■ 事業のやり方改善　□ 予算削減　□ 予算増大　□ 現状維持(従来通りで特に改革改善しない)

【3】具体的な改善策(Action➡Plan)　課題に記載された内容の解決に向けた取り組みについて、**いつ、何を、どのように実施し解決に導くのかを具体的に**記載してください。

(1) ただちに取り組むべきこと
「市長との対話集会」について事例研究し、事業運用の方向性について検討を行う。

(2) 長期的な計画で検討すること
市民と行政が直接意見交換や情報共有を行う機会を広げ、市民の市政への理解及び参加意識の向上を図っていく。